

5 軟式野球

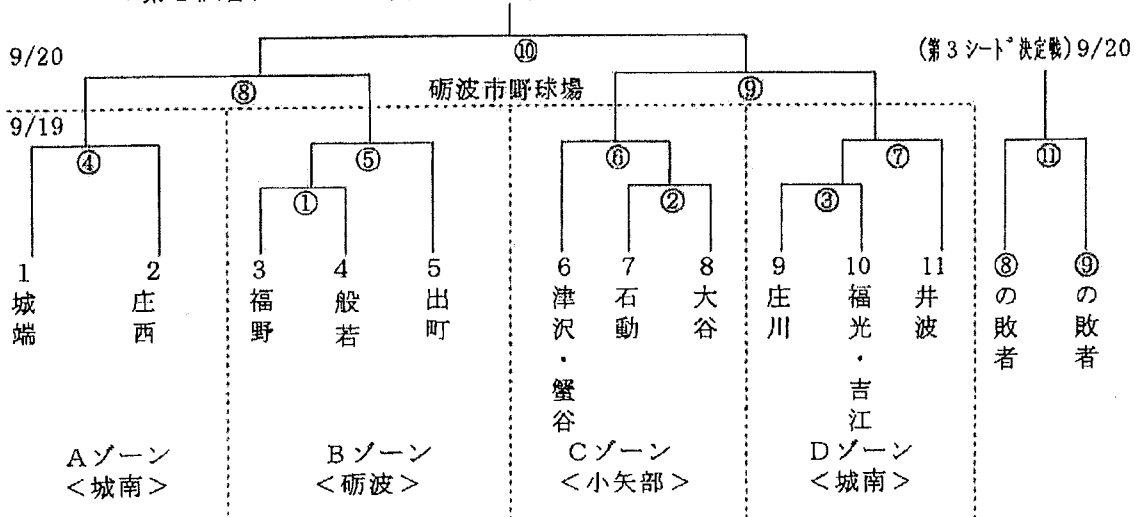
- 1 期日 令和2年9月19日(土) 各球場で1・2回戦
 9月20日(日) 砺波市野球場で準決勝、決勝、第3シード決定戦
 予備日 9月21日(月) 砺波市野球場
- 2 会場 砺波市野球場 城南スタジアム 小矢部野球場
 (0763-33-6889) (0763-62-0047) (0766-69-8504)
- 3 競技役員
 委員長 森 由香里
 運営主任 小谷 篤史(福野中)
 審判 砺波市野球連盟、南砺市野球協会、小矢部野球連盟の審判部の皆さん
 会場主任 砺波市野球場 西澤 実(般若中,19日) 小谷 篤史(福野中,20日)
 城南スタジアム 林 清記(城端中)
 小矢部野球場 杉森 太一(蟹谷中)
 救護係 砺波市野球場 溝口 満恵(津沢中19、20日)
 城南スタジアム 田村 数枝(城端中)
 小矢部野球場 野口由美子(石動中)

4 競技方法及びルール

- 2020年公認野球規則、競技者必携2020、2019年度富山県中体連大会「取り決め事項」
 「申し合わせ事項」に基づいて行う。特に、下記内容に留意する。
- ① 投手の投球回数制限は、対戦の条件がそろった時点(各チーム1日の試合数に差がなくなった時点)から適用し、1日7イニングまでとする(タイブレークは続投可)。
 - ② 7回を終えて同点の場合、8回からタイブレーク方式を適用する。タイブレークは継続打順で無死1、2塁から始める。9回を終えて決しない場合は抽選を行う。ただし、準決勝以降においては、勝敗が決するまでタイブレークを繰り返す。
 - ③ 点差によるコールドゲームは、3回以降10点差、5回以降7点差以上とし、決勝戦、第3シード決定戦も適用する。
 - ④ 時間制限はなし。シートノックは7分間とする。
 - ⑤ 使用球は全日本軟式野球連盟公認球M号球とする。

5 組み合わせ

- ・丸囲み数字の左から第1試合、対戦の左側のチームを1塁側ベンチとする。
 - ・9月19日(土) 砺波市野球場 ①、⑤ 2試合 (9:00開始)
 城南スタジアム ③、④、⑦ 3試合 (9:00開始)
 小矢部野球場 ②、⑥ 2試合 (9:00開始)
 - 9月20日(日) 砺波市野球場 ⑧、⑨、⑩、⑪ 4試合 (8:30開始)
- ※1日に4試合を行う会場の第1試合は8:30開始とする(20日)。その他の会場の第1試合は9:00開始とする。また、各会場の開場は7:00とする。



6 その他

上位2校を県選抜大会の出場校、上位4校を成績順に次年度の地区選手権大会のシード校とする。

7 新型コロナウイルス感染症防止対策

- ・発熱、咳、倦怠感、咽喉痛などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。また、家族や近親者に感染が疑われる者がいる場合、参加を認めない。
- ・参加者は検温を実施し会場に来ることとする。
- ・引率責任者（顧問）は、大会に帯同する顧問、コーチ、部員について、事前に配付する「健康チェックシート」に必要事項を記入したものを、大会当日に各会場責任者へ提出する。
- ・選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用する。
- ・競技中のマスクの着用は選手等の判断とする。熱中症予防の観点から、引率責任者は、気温、気候によって、選手同士の距離を十分にとった上でマスクを外させてもよい。出場していない選手はマスクを着用する。
- ・開会式は行わない。
- ・ウォーミングアップや試合準備、試合後の片付け時、選手同士の距離を十分に確保する（1～2m以上）。ベンチ内でも一定間隔を保つよう努力する。
- ・全選手が密集、密接する円陣や声出しを控える。また肌が触れ合うハイタッチ等の行為は行わない。
- ・試合前後の整列とあいさつはベンチ前で行う。
- ・唾や痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・練習会場、両ベンチ内には消毒液を設置する。洗面所には石鹸を設置する。
- ・試合中のこまめな手洗いや消毒を推奨する。
- ・バットやヘルメット等、チーム内で共用する用具をこまめに消毒する。
- ・試合間隔を20分程度取り、選手の密集、密接を防ぐ。ベンチ交代の際には、前に使用したチームの責任者がベンチ、水道の蛇口、ドアノブ等を消毒してから次チームに受け渡すこととする。
- ・観客は、原則、登録メンバー以外の部員と登録メンバーの家族のみ認めることとする。このことは、引率責任者から各校保護者に周知しておく。また、大会当日の各チームの来場者の把握のため、引率責任者は試合後に来場者一覧を各会場責任者に提出する。
- ・応援者について、観客席が密にならないように一定の距離を保って観戦するよう事前に引率責任者から伝えておく。また、大きな声を出しての応援は控え、拍手による応援とする。
- ・その他、公益財団法人全日本軟式野球連盟からのJSBB感染予防対策ガイドラインを参考にする。